

令和6年第2回当別町議会定例会一般質問通告一覧

令和6年6月定例会

順序	議員名	要 旨
1 番	佐々木常子	<p>1 子どもにやさしいまちづくりについて 【質問のねらい】 子どものウェルビーイング（幸福感）を中心におく考え方に基づいて「子どもにやさしいまちづくり」を進めていくことが重要ではないか。 【質問項目】</p> <p>(1) ユニセフ報告書「レポートカード16」において、日本の子どもの幸福度は先進国38か国中、総合20位だが、分野別では身体的健康が1位、精神的幸福度が37位であり、自殺率も少し高いとされている。この状況についてどのように考えるか。</p> <p>(2) 当別町では子育て世代が増えてきたが、子どもの幸福感を高めていくためにどのような取り組みが行われているのか。</p> <p>(3) 「子どもにやさしいまちづくり」を進めていく考えはあるか。</p> <p>(4) 5月24日「自治体こども計画策定のためのガイドライン」が発表されたが、当別町としては、どのように取り組んでいくのか。</p> <p>2 子どもの権利についての教育について 【質問のねらい】 子どもの権利についての教育は子ども自身においても教職員にとっても重要である。 【質問項目】</p> <p>(1) 子ども同士のいじめや、先生からの心無い言葉など、ニュースでも取り上げられている。身近でも起きているが、現状ではどのような対応、対策がとられているのか。</p> <p>(2) 子ども自身が子どもの権利を学び、自身の尊厳、相手の尊厳を理解することで、いじめをなくしていくことができるのではないか。</p> <p>(3) 子ども自身が子どもの権利を学ぶことが、自己肯定感の向上につながるのではないか。</p> <p>(4) 教職員も子どもの権利を学ぶことによって、さらに相手に寄り添う言葉がけができるようになるのではないか。</p> <p>3 子どもの性教育について 【質問のねらい】 情報が溢れる現代において、子どもたちを守るために正しい性教育が必要である。 【質問項目】</p> <p>(1) 小中学校の保健の教科書を確認すると、体の成長や妊娠については書かれているが、避妊については書かれていない。どのように考えているか。</p> <p>(2) 令和5年12月定例会で質問した際に、専門的に性教育を行っている方々を招いてはどうかとの質問に、権限者の学校長と協議することだったが、その後の状況はどうか。</p>

2番	角田 広佑	<p>1 公共駐車場の目的外使用への対応について</p> <p>【質問のねらい】</p> <p>町内の公共駐車場において、本来の用途外の利用があり、週末の催事開催時において、来訪者が駐車できない状況がある。町としての見解や対策を伺う。</p> <p>【質問項目】</p> <p>(1) 当別町内にある駐車場の一部において、本来の目的（施設利用）とは違った目的で駐車場を利用する車両が散見され、1日を超える長時間利用の車両も確認されている。本来の目的外使用に対し、町としての見解を伺う。</p> <p>(2) 特にふれあい倉庫前駐車場では、催事のある週末において来訪者が駐車できず周辺への路上駐車を余儀なくされている他、駐車を諦める利用者も確認される。また、占有許可を取得した場所に数日車を駐車され、本来の場所とは違った場所で営業を余儀なくされたキッチンカーもあった。町の対策について伺う。</p> <p>2 災害時のボランティアセンター設置体制について</p> <p>【質問のねらい】</p> <p>かねてより町では、自主防災組織等での防災訓練等を行い災害に備えているが、災害ボランティアセンターの設置・運営に対する準備体制の考え方を伺う。</p> <p>【質問項目】</p> <p>(1) 当別町地域防災計画では「社協、日本赤十字社北海道支部又は各種ボランティア団体・NPO等からの協力申し入れ等により、災害応急対策等の実施について協力を受けるものとする」とある。災害ボランティアセンター設置における、各機関との協力連携体制の現状について伺う。</p> <p>(2) 現在はニーズとマッチングに合致したボランティアセンターの設置・運営がなされており、能登半島地震でも多くのボランティアが現地で活躍されている。避難所設置の訓練同様、災害ボランティア受け入れの手順についても、その訓練は必要と考えるがいかがか。</p> <p>3 スクールソーシャルワーカーの配置状況について</p> <p>【質問のねらい】</p> <p>令和6年度会計年度任用職員として昨年度末に募集していた、スクールソーシャルワーカーを再募集している原因について質す</p> <p>【質問項目】</p> <p>(1) 現在、町においてスクールソーシャルワーカーは定着しない状況にある。その原因をどのように分析しているのか。また今後の方針について質す。</p>
----	-------	--

3 番	芳形 幸夫	<p>1 当別町内にある介護施設・医療機関への支援のあり方について 【質問のねらい】 社会福祉法人当別長生会への運営補助金が採択されたが、町民への周知・説明と同様の支援要請について見解を質す。</p> <p>【質問項目】</p> <p>(1) 民間の社会福祉法人への支援という観点から、町民への周知・説明が必要ととらえている。町民への今後の対応について、見解を伺う。</p> <p>(2) 当別町内にある介護施設・医療機関からこれまでも支援の要請を受けていたが、今後同様の支援要請を受けた際はどのような対応を考えているのか見解を伺う。</p> <p>2 当別町の介護事業の現状と展望について 【質問のねらい】 介護事業の運営について、当別町の現状と新たな事業計画に基づく介護事業の展望について見解を質す。</p> <p>【質問項目】</p> <p>(1) 介護事業者の倒産急増が報道されており当別町でもデイサービスの撤退が続いた、当別町介護保険事業計画第9期を示されたがあらためて今後の当別町介護保険事業についてどのように考えているのか、見解を伺う。</p> <p>(2) 当別町は豪雪地域であるのに、厚生労働省は当別町を豪雪地域指定にしていないのが現状である。介護サービスにおいても交通アクセス上の問題が発生、利用者に不便をかけることになる。町から道や厚生労働省に豪雪地域指定を要望すべきと考えるが、見解を伺う。</p> <p>3 北海道国民健康保険運営方針について 【質問のねらい】 道は令和12年度を目処に「保険料水準の統一」を目指すとするが、今後の展開と当別町民にとってどのような影響があるのか見解を質す。</p> <p>【質問項目】</p> <p>(1) 道内の179自治体のなかにおいても、医療費・収納率・保険料の減免等に違いが大きい。当別町は統一保険料から離脱する検討はしたのか。</p> <p>(2) 道が進めようとしている「保険料水準の統一」をすることによって、当別町にどのようなメリット・デメリットが生じるのか見解を伺う。</p>
-----	-------	--

4 番	佐藤 立	<p>1 公共施設等総合管理計画について</p> <p>【質問のねらい】</p> <p>(1) これまでの老朽化対策の成果や、各施設の経年劣化、北海道医療大学の移転などの社会情勢の変化を踏まえ、公共施設等の現状および将来見通しの再検討をはじめめる必要がある。</p> <p>【質問項目】</p> <p>(1) 公共施設等総合管理計画について、新たな計画の策定に速やかに取り組む必要があるのではないか。</p> <p>2 学級編成における当別町独自基準について</p> <p>【質問のねらい】</p> <p>独自基準による学級編成が行われなかった経緯を解明するとともに、遅くとも令和7年度からは独自基準による学級編成を行うことを求める。</p> <p>【質問項目】</p> <p>(1) 学級編成における当別町独自基準は存在するのか。</p> <p>(2) 学級編成における当別町独自基準は、教育委員会で議決されたものであるのか。</p> <p>(3) 文部科学省及び北海道の基準を上回る町の独自基準で学級編成を行う場合、教育委員会及び当別町で行う必要がある事務並びに文部科学省及び北海道との間で行う必要がある事務はなにか。</p> <p>(4) 前項の各事務の実施状況を明らかにされたい。</p> <p>(5) 令和5年度の西当別小学校1年、令和6年度の同1,2年で、独自基準による学級編成が行われていないのはなぜか。</p> <p>(6) 学級編成における当別町独自基準を変更するとの決定は行われているのか。</p> <p>(7) 前項の決定が教育委員会会議で議決されているのであれば、その日時と議事の概要を明らかにされたい。教育委員会会議で議決されていないのであれば、いつ、誰により決定されたのか及びその決定の法的根拠並びに教育委員会会議での議決を行わなかった根拠を明らかにされたい。</p> <p>(8) 来年度から独自基準による学級編成を実施する予定はあるのか。</p>
-----	------	---

5 番	櫻井 紀栄	<p>1 デジタル推進の強化で実感できる便利な暮らし</p> <p>【質問のねらい】</p> <p>地域の DX 化を図る上で、特に利便性の向上を実感しやすい日々の暮らしの中で利用することの多いデジタルツールやホームページの整備について、現状の仕組みを改善し、さらに地域の DX 化を図る。町外へのアピールとなるホームページは、魅力発信の重要なツールであることから、暮らしや子育てに関わる情報の一元化した専用サイトが必要と考える。</p> <p>【質問項目】</p> <p>(1) 子育て世帯のデジタルツールの整備について</p> <p>① デジタル媒体での情報発信について</p> <p>今ある仕組みからさらに便利にするため、とうべつ学園のホームページで掲載・更新している情報をデジタル媒体でプッシュ型の方法で発信してはどうか。</p> <p>② 共通した情報発信ツールの導入について</p> <p>現在こども園に使われているれんらくアプリに移行して、幼保小中継続した情報連絡ツールの整備をしてはどうか。</p> <p>(2) 暮らしの情報専用サイト構築と魅力発信の強化について</p> <p>① 町のホームページはリニューアル後も情報の探しにくさがある。情報収集のハードルを下げ、町事業と団体線引きなく統括した情報の外部リンク掲載ができる専用サイトの構築が必要では。</p> <p>② 公共施設の利用申込など、各種の申込をオンラインで行える仕組みづくりは。</p> <p>③ 町外にむけて魅力ある顔作りのためにも、トップページは重要。見せ方の工夫や柱が一目で見て惹かれるようアピールを強く発信し、打ち出してみては。</p>
-----	-------	--

6 番	山崎 公司	<p>1 町内の外国人の状況と関連施策について</p> <p>【質問のねらい】</p> <p>町内で暮らす外国人住民を取り巻く環境がどうなっているか。外国人との共生社会を導く為に環境づくりを体系的・計画的に進めていく必要があると思う。</p> <p>【質問項目】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) この5月1日現在の町内の外国人登録の状況について、何カ国、男女別、年齢構成、健康保険加入状況、更に10年前の登録人数について伺う。 (2) 住民登録の窓口業務を含め、医療・福祉等についてどのように対応しているか。 (3) 町内会における住民との交流、又ごみ回収・排雪等に課題はないか。 (4) 防災、自然災害の避難伝達はどのように実施しているか。保存食（アレルギー）の準備は大丈夫か。 (5) 文化交流について、図書館や公共施設の活用の対応について (6) 現学校（外国籍の児童・生徒数）、家庭教育に関わる支援と課題をどのように対応しているか。 (7) 給食についての対応はいかにしているか。 <p>2 ロイズタウン駅周辺の今後の開発について</p> <p>【質問のねらい】</p> <p>請願駅としてロイズタウン駅は開設し、2年経過した。北海道医療大学移転による人口減少をカバーする為にも札幌に近い立地を活用した周辺開発をどの様に描いているか。</p> <p>【質問項目】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 自動運転バス実施実験運行は、賑わい創出としてどのように貢献しているか。又実際に自動運転バスの導入を計画しているのか。 (2) 北海道医療大学の移転による人口減少の影響をカバーする為にもロイズタウン駅周辺の開発による定住人口増を目指す事が最重要と思う。町の活性化を期待する駅前開発が重要との認識で、札幌に最も近いロイズタウン駅周辺開発をどの様に描いているのか。 (3) ロイズタウン駅周辺に、農産物の生産・加工・販売と6次化事業が検討出来ないのか。 (4) ロイズタウン駅周辺に、公共施設（庁舎）と子育て世代、高齢者向けサービス機能としての地域包括センターの設置を太美地区にとの声が地元住民から高まっているが検討の余地はないか。 (5) 『人口戦略会議』が発表した消滅可能性自治体に当別町が対象になった。脱却するには、ロイズタウン駅周辺開発を始め、北海道医療大学移転を踏まえ町内のまちづくりを町一丸となって思い切った政策転換が必要ではないか。
-----	-------	--

【計6人、3時間00分（1人30分計算）】